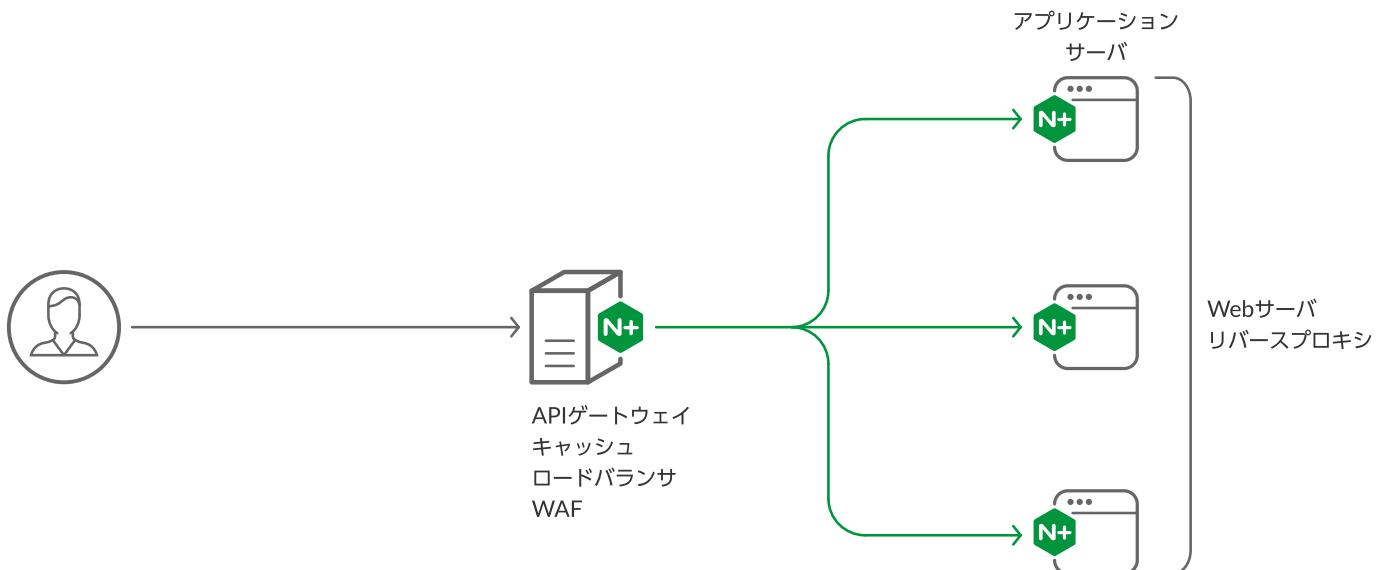


NGINXの機能を最大限拡張させたNGINX Plus

企業はすべて例外なくテクノロジーを利用しています。社内で構築したアプリケーションが、企業の未来において重要な役割を果たします。しかし、アプリケーションを構築したとしても、ようやく半分まで来たにすぎません。成功か失敗かは、アプリケーションをうまく導入、保護、拡張できるかどうかにかかっています。

NGINX Plusは、APIゲートウェイ、キャッシング、ロードバランサ、Webアプリケーションファイアウォール(WAF)、Webサーバをまとめてサポートする、唯一のオールインワンソリューションです。専用機能と、賞を受賞したことのあるサポートにより、NGINX Open Sourceを拡張し、お客様に完全なアプリケーションデリバリソリューションを提供します。



NGINX Plusが選ばれる理由とは

統合

ロードバランサ、APIゲートウェイ、WAFを弾力性のある1つの入出力層に統合することで、管理の複雑さを軽減し、簡素化します。

コスト削減

NGINX Plusと汎用ハードウェアの組み合わせにより、ハードウェアロードバランサと比べてコストを80%以上削減できます。

柔軟性

導入場所を選びません。マルチクラウド：AWS、Azure、GCP、VMware。コンテナ：Docker、Kubernetes、OpenShift。

NGINX Plus の機能



認証

- HTTP 基本認証
- HTTP 認証サブリクエスト
- X.509 クライアント証明書認証
- NTLM 認証
- JSON Web Token (JWT) 認証
- OpenID 接続
- シングルサインオン: Keycloak、Okta、OneLogin、Ping Identity、ほとんどのIdP



コンテンツキャッシュ

- 静的/動的コンテンツのキャッシング
- マイクロキャッシング/バイトレンジキャッシング
- オリジンが利用不可能な場合にコンテンツを供給することで、アップタイムが改善
- Cache-Control ヘッダの上書きまたは設定
- キャッシングのページ



高可用性

- アクティブ-アクティブおよびアクティブ-パッシブの HA モード
- 設定の同期
- ステートの共有: sticky-learn セッションパーシステンス、レート制限、キーバリューストア
- 組み込みスクリプトによる容易な導入



ロードバランサ

- HTTP、TCP、UDP のロードバランシング
- Random with Two Choices、Round Robin、Least Connections のアルゴリズム
- パッシブヘルスチェック
- IP Hash セッションパーシステンス
- IP 透過性
- Direct Server Return (DSR)
- レイヤ7 要求ルーティング
- Least Time アルゴリズム (Random with Two Choicesとの併用可)
- アクティブな HTTP、TCP、UDP ヘルスチェック
 - カスタマイズ可能な HTTP ステータスコードチェック
 - HTTP 応答本文に対する正規表現パターンマッチング
 - TCP 接続ヘルスチェック
- Sticky-cookie (挿入と学習) と Sticky-route のセッションパーシステンス
- DNS を利用したサービスディスカバリ



モニタリング

- 7つのメトリクスを集約したスタブステータスマジュール
- 150 を超える独自のメトリクスによる拡張ステータス
- リアルタイムグラフィカルダッシュボード
- JSON 出力によるカスタムモニタリングツールとの統合

*NGINX WAF は ModSecurity をベースとしているため、追加コストが生じます。

太文字は NGINX Plus のみの機能となります。

最新製品情報はこちら:

[www.nginx.co.jp/products/
products-nginx/](http://www.nginx.co.jp/products/products-nginx/)



プログラマビリティ

- NGINX JavaScript モジュールによるスクリピティングと高度な設定
- Lua スクリプト言語
- Ansible、Chef、Puppet の統合
- キーバリューストアによる動的な設定
- NGINX Plus API による上流サーバ、キーバリューストア、メトリックの管理
- プロセスリロードを伴わない動的な再構成



セキュリティコントロール

- 要求、接続、帯域幅の制限
- IP アドレスベースのアクセスコントロールリスト (ACL)
- デュアルルック RSA/ECC SSL/TLS オフロード
- サーバ側での SSL/TLS 暗号化
- TLS 1.3 のサポート
- Mutual TLS のターミネーションとプロキシング
- セキュアリンク
- DDoS 攻撃の動的緩和
- NGINX WAF モジュール*



ストリーミングメディア

- ライブ: RTMP、HTTP ライブストリーミング (HLS)、DASH
- VoD: Flash (flv)、MP4
- アダプティブビットレート VOD: HLS、Adobe HTTP 動的ストリーミング (HDS)
- MP4 ストリーミングの帯域制御



サードパーティ統合

- Kubernetes イングレスコントローラ
- OpenShift ルーター
- サードパーティモジュール: Headers-More、Set-Misc、その他
- 認定モジュール: 51Degrees、ForgeRock、その他



WEB サーバ/リバースプロキシ

- 低メモリフットプリントでの静的コンテンツの提供
- リバースプロキシ gRPC、HTTP、Memcached、PHP-FPM、SCGI、uwsgi サーバ
- IP アドレスオロケーション (MaxMind GeoIP データベースが必要)
- HTTP/2 ターミネーションと HTTP/2 サーバプッシュ



対応環境

クラウド

- Amazon Web Services (AWS)
- Google Cloud Platform (GCP)
- Microsoft Azure
- VMware

オペレーティングシステム

- Alpine Linux
- Amazon Linux
- CentOS
- Debian
- FreeBSD
- Oracle Linux
- RHEL
- SUSE
- Ubuntu

コンテナ

- Docker
- Kubernetes
- OpenShift

CPU

- ARM (64 ビット)
- PowerPC (64 ビット)
- x86 (32、64 ビット)